

健康づくり推進員モデル地区を認定しました

健康づくり推進員とは

推進員は、自治会から推薦され、当市の健康づくり事業にご協力いただいている方です。

今年度は425人の推進員が、市内24地区で地域ごとに特色のある健康づくり活動に取り組んでいます。郷土料理や減塩食の推進、健診の受診勧奨なども行っています。

◆玉津地区



玉津地区はラジオ体操が盛んな地区で、毎月の健康づくり活動の始めにラジオ体操を行っています。夏休みには各自治会で実施する小学生のラジオ体操にも参加。ポロシャツを作成して普及啓発も図っています。

◆飯岡地区



飯岡地区では、がん検診の標語を募集したほか、7月と10月に実施した市の健診事業の手伝いに推進員が参加。11月の文化祭では「がん検診を受けようコーナー」を設け、検診標語が入ったティッシュを配りました。

◆西条地区



西条地区では「水巡りウォーキング」と題したコースを設定し、ウォーキング大会を実施。地区内の自治会に健診日程や行事などを回覧するなど、地域のネットワークを活用したPRにも取り組んでいます。

健康づくり推進員モデル地区とは

当市では、市民一人一人が生涯健康であることを目指し、健康づくり活動を地域全体に広めていくため、推進員による取り組みをさらに充実させる必要があると考えています。

今回、特に熱心に健康づくりの自主活動に取り組まれている6地区を、モデル地区として認定しました。

◆周布地区



周布地区では、ウォーキングマップを使ったウォーキングを実施。その際、講師を呼んで、歩き方や歩いた後のクールダウンの方法を教わりました。健康づくり活動を地域の皆さんに広げています。

◆多賀地区



多賀地区では、地域の方と一緒にサイクリングやウォーキング大会を開催。来年2月には、「多賀地区を歩いてみよう」と題して、地区独自で作成したマップを使ってウォーキングを実施する予定です。

◆丹原地区



丹原地区ではラジオ体操活動に力を入れて取り組み、地域の健康づくりのリーダーとして活動しています。公民館だよりで周知するほか「ヘルシー通信」を年3回作成し、地域に健康づくりの輪を広げています。

アイヌの方々からのさまざまなご相談をお受けします

- 電話番号 0120-771-208
- 受付 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
9時～17時
※無料、匿名可、秘密厳守
- 主催 公益財団法人 人権教育啓発推進センター

ありがとうございました

次の方々からまごころ銀行にご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

- 問合せ 西条市社会福祉協議会 TEL0898-64-2600
- 個人 ○川原時正（北条） ○大澤康樹（安用）
○溝田津喜子（小松町新屋敷）

街路灯が寄贈されました

10月31日に四国電力(株)西条営業所から、街路灯13灯が寄贈されました。これらの街路灯寄贈は、社会貢献などを目的とする「よんでんグループふれあい旬間」事業の一環として平成4年から行われており、今年度までに合計777灯が寄贈されています。



▲今年度設置された街路灯